

CONTENTS

特集 ● 透析患者の感覚器障害

1. 透析患者の感覚器障害	鈴木 正司	9
2. 視覚障害		
(1) その実態	檀上 陽子	17
(2) 視覚障害の対策・援護	山田 幸男 他	22
[コラム] 透析治療と眼圧	長沼 俊秀 他	27
3. 味覚障害		
(1) その実態	田中 彰	29
(2) 薬剤と味覚障害	愛場 庸雅	37
(3) 透析患者における亜鉛欠乏と亜鉛補充療法	永野 伸郎	43
4. 嗅覚障害		
(1) その実態	三輪 高喜	49
(2) 薬剤性嗅覚障害	谷口賢新 他	55
(3) 嗅覚と味覚の関連性	城田 直子 他	61
5. 腎疾患と聴覚障害	後藤 大樹 他	67
6. 神経障害のある足のフットケア	小江奈美子	73



ワンポイント アドバイス

- 糖尿病を合併している透析患者で眼科的に気をつける点……………24
- 味覚障害を訴える透析患者の特徴……………31
- 血液透析が「耳」に与える影響……………69

用語解説 深視力／19, 亜鉛欠乏症と低亜鉛血症／44

《緊急のお知らせ》インフルエンザ治療薬の透析患者への 投与についての注意点	秋葉 隆	4
OPINION 変わる常識	藤垣 嘉秀	7

編集委員	鈴木 正司	原田 孝司	秋葉 隆	伊丹 儀友	小松 康宏	西 慎一	中山 昌明	加藤 明彦
	花房 規男	山下 節子	水附 裕子	佐藤 久光	中原 宣子	三村 洋美	市川 和子	齋藤かしこ
	峰島三千男	山下 芳久						
編集顧問	川口 良人	浅野 泰	宇田 有希					

連載 ●

ケース・スタディ／

急性腎障害回復後に腎性尿崩症を続発した 1 例 ————— 宇山 聡子 他 81

症例による透析患者の画像診断／

維持血液透析患者に発症したフルニエ壊疽の 1 例 ————— 鈴木 梨江 他 87

〔症例報告〕視神経脊髄炎に対し、選択的血漿交換を施行した 1 例 加藤 彰浩 他 91

〔研究報告〕維持血液透析患者におけるシナカルセットからエボカルセットへの変更後の有用性の検討 志内 敏郎 他 95

研究会報告

第 30 回 日本サイコネフロロジー研究会 船越 哲 79

■ 追悼 酒井 糾先生の旅立ちを偲んで 鈴木 正司 6

ご案内 36, 60, 78, 80 次号予告・頻出略語一覧 103 編集後記 104

The Japanese Journal of Clinical Dialysis

Vol. 36 No. 1 2020

〔Theme of this month〕 ● Sensory organ impairments in end stage kidney disease patients

- | | | |
|---|----------------------------|----|
| 1. Sensory organ impairments in end stage kidney disease patients | Masashi Suzuki | 9 |
| 2. (1) Visual impairment in hemodialysis patients | Yoko Danjo | 17 |
| (2) Low-vision care for dialysis patients | Yukio Yamada, et al. | 22 |
| 3. (1) Taste disorders (dysguesia) — actual situation | Akira Tanaka | 29 |
| (2) Drug induced taste disorder | Tsunemasa Aiba | 37 |
| (3) Zinc deficiency and zinc supplementary therapy in dialysis patients | Nobuo Nagano, et al. | 43 |
| 4. (1) Olfactory dysfunction | Takaki Miwa | 49 |
| (2) Drug induced olfactory dysfunction | Kenshiro Taniguchi, et al. | 55 |
| (3) Olfactory disturbance — relationship between olfaction and taste | Naoko Shirota, et al. | 61 |
| 5. Kidney and hearing loss | Daiki Goto, et al. | 67 |
| 6. Foot care for patients with diabetic neuropathy | Namiko Oe | 73 |

*本誌に紹介される治療法については、先端的・研究的な治療法を含み、また筆者の個人的な見解もあり、必ずしも普遍的な治療法ではないものもあります。